

平成 2 9 砂糖年度における 砂糖及び異性化糖の需給見通し (第 2 回)

平成 2 9 年 1 2 月

農 林 水 産 省

平成29砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給見通し

表－1: 砂糖の需給見通し

(単位: 千トン)

項 目			期 間 平成28砂糖年度 (実績)	平成29砂糖年度				
				10月－12月(実績見込み)	1月－3月(見通し)	4月－6月(見通し)	7月－9月(見通し)	合 計
消費 量	分蜜糖		1,893	503.6	443.4	477.8	475.2	1,900
	含蜜糖		36	5.9	14.8	10.5	6.0	37
	合計		1,929	509.5	458.2	488.3	481.2	1,937
供給 量	国内 産糖	分蜜糖	678	374.0	390.6	40.4	—	805
		含蜜糖	10	0.7	8.5	1.5	—	11
		小 計	688	374.7	399.1	41.9	—	816
	輸入糖	分蜜糖	1,191	319.9	166.1	294.0	328.1	1,108
		含蜜糖	10	1.4	4.7	3.1	0.9	10
		小 計	1,201	321.3	170.8	297.1	329.0	1,118
	合計	分蜜糖	1,869	693.9	556.7	334.4	328.1	1,913
		含蜜糖	20	2.1	13.2	4.6	0.9	21
		小 計	1,889	696.0	569.9	339.0	329.0	1,934
	期末在庫		272	453.2	564.9	415.5	263.3	263

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表－2: 異性化糖の需給見通し

(単位: 千トン)

項 目		期 間 平成28砂糖年度 (実績)	平成29砂糖年度			
			10月－12月(実績見込み)	1月－3月(見通し)	4月－6月(見通し)	7月－9月(見通し)
消費量		832	168.9	177.4	244.8	223.5
供給量		832	168.9	177.4	244.8	223.5

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

平成28砂糖年度における砂糖及び異性化糖の需給実績

表－1：砂糖の需給見通し

(単位：千トン)

項 目			期 間	平成27砂糖年度 (実績)	平成28砂糖年度				合 計
					10月－12月(実績)	1月－3月(実績)	4月－6月(実績)	7月－9月(実績)	
消 費 量	分 蜜 糖		1,923	510.4	444.8	468.3	469.9	1,893	
	含 蜜 糖		35	6.0	14.0	10.1	5.9	36	
	合計		1,958	516.4	458.8	478.4	475.8	1,929	
供 給 量	国 内 産 糖	分 蜜 糖	805	317.5	313.2	47.4	—	678	
		含 蜜 糖	8	0.8	8.3	1.2	—	10	
		小 計	813	318.3	321.5	48.6	—	688	
	輸 入 糖	分 蜜 糖	1,164	370.1	186.9	311.7	322.1	1,191	
		含 蜜 糖	11	1.6	4.7	2.8	0.9	10	
		小 計	1,175	371.7	191.6	314.5	323.0	1,201	
	合 計	分 蜜 糖	1,969	687.6	500.1	359.1	322.1	1,869	
		含 蜜 糖	19	2.4	13.0	4.0	0.9	20	
		小 計	1,988	690.0	513.1	363.1	323.0	1,889	
期末在庫			314	487.6	527.6	430.1	272.2	272	

- (注) 1. 分蜜糖は精糖ベースの数量、含蜜糖は製品ベースの数量である。
2. 輸入糖の分蜜糖供給量は、機構売買数量である。

表－2：異性化糖の需給見通し

(単位：千トン)

項 目		期 間	平成27砂糖年度 (実績)	平成28砂糖年度				合 計
				10月－12月(実績)	1月－3月(実績)	4月－6月(実績)	7月－9月(実績)	
消費量			818	177.3	182.9	242.8	228.5	832
供給量			818	177.3	182.9	242.8	228.5	832

- (注) 標準異性化糖に換算した数量である。

1 砂糖の消費量の見通し

(1) 分蜜糖消費量

分蜜糖消費量は、近年の消費動向を基に、景気は、緩やかな回復基調が続いていること等を踏まえ、1,900千トン(対前年+0.3%、+7千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、1-3月期を443.4千トン(対前年▲0.3%、▲1.4千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖消費量

含蜜糖消費量は、近年の消費動向等を勘案し、37千トン(対前年+3.0%、+1.1千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ、1-3月期を14.8千トン(対前年+5.7%、+0.8千トン)と見通す。

2 国内産糖の供給量の見通し

(1) 国産分蜜糖供給量

てん菜については、昨年6月以降の全道的な長雨や8月中下旬の台風等の被害により不作となったことから、本年産の作付面積は前年産に比べて約1,300ヘクタール(2.1%)減少。作柄については、一部地域で低温・多雨の影響により生育が停滞した地域があるものの、その後気象条件に恵まれるとともに、病害虫の発生も少なかったこと等により概ね順調に推移したことから、産糖量は666千トン(対前年+31.8%、+161千トン)と見通す。また、供給量については665千トン(精製糖換算。対前年+31.7%、+160千トン)と見通す。

さとうきびについては、沖縄県を中心に28年産での豊作を受けて、担い手の意欲が高まったことなどにより、本年産の収穫面積は前年産に比べて約850ヘクタール(3.7%)増加。作柄については、台風被害のあった地域はあるものの、過去の不作時と比較すると被害が少なく、平年並み以上の収量が見込まれることから、産糖量は147千トン(対前年▲19.1%、▲35千トン)と見通す。また、供給量については140千トン(精製糖換算。対前年▲19.1%、▲33千トン)と見通す。

この結果、国産分蜜糖供給量は805千トン（対前年+18.7%、+127千トン）と見通す。

(2) 国産含蜜糖供給量

国産含蜜糖供給量は、沖縄県及び鹿児島県の南西諸島での製造状況等を勘案して、10.7千トン(対前年3.9%、0.4千トン)と見通す。

3 輸入糖の供給量の見通し

(1) 分蜜糖輸入量

分蜜糖の輸入量は、消費量の見通し、国内産糖供給量及び在庫変動を勘案して1,108千トン(対前年▲6.9%、▲83千トン)と見通す。

(2) 含蜜糖輸入量

含蜜糖の輸入量は、近年の輸入動向等を踏まえ、10千トン(対前年同)と見通す。

4 異性化糖の需給見通し

異性化糖の消費量は、近年の消費動向等を踏まえ、815千トン(対前年▲2.0%、▲17千トン)と見通す。

四半期別では、近年の四半期別消費動向を踏まえ見通す。

異性化糖の供給量は、消費量に見合った量が供給されるものとして見通す。

(参考資料)

1. 砂糖及び異性化糖の需給総括表

砂糖年度	総需要量①		国内産糖生産（供給）量②					輸入量	②／①	1 人 当たり 消費量	異性化糖 需 要 量
	対前年比			てん菜糖			甘しや糖				
					白糖	原料糖					
	千トン	%	千トン	千トン	千トン	千トン	千トン	千トン	%	k g	千トン
50	2,877	+5.6	449	224	224	—	213	2,351	15	25.6	—
55	2,614	▲10.7	765	535	535	—	223	1,548	29	22.3	432
60	2,655	+0.5	870	574	574	—	285	1,779	32	21.9	617
元	2,633	▲0.6	934	614	532	82	307	1,669	35	21.3	718
2	2,643	+0.4	865	644	527	116	212	1,693	32	21.3	725
3	2,611	▲1.2	924	718	531	187	198	1,727	35	21.0	710
4	2,513	▲3.8	838	626	513	112	204	1,701	33	20.2	672
5	2,476	▲1.5	790	602	491	111	180	1,628	32	19.8	738
6	2,471	▲0.2	765	583	501	82	175	1,639	31	19.8	727
7	2,435	▲1.5	842	650	491	159	183	1,606	35	19.4	733
8	2,385	▲2.1	716	573	483	90	136	1,608	30	18.9	737
9	2,323	▲2.6	808	643	476	166	156	1,542	35	18.4	740
10	2,313	▲0.4	860	679	453	225	172	1,468	37	18.3	760
11	2,300	▲0.6	800	616	482	134	175	1,487	35	18.1	763
12	2,293	▲0.3	730	569	446	123	153	1,483	32	18.1	741
13	2,277	▲0.7	840	663	471	192	170	1,405	37	17.9	761
14	2,296	+0.8	875	721	469	252	143	1,480	38	18.0	768
15	2,237	▲2.6	904	743	463	280	153	1,364	40	17.5	791
16	2,229	▲0.4	912	784	477	307	121	1,272	41	17.5	796
17	2,165	▲2.9	839	699	452	247	132	1,326	39	17.0	790
18	2,181	+0.7	800	643	451	192	148	1,346	37	17.1	801
19	2,197	+0.7	861	683	454	229	169	1,380	39	17.2	824
20	2,136	▲2.8	878	683	451	232	186	1,222	41	16.7	784
21	2,099	▲1.7	861	683	433	250	168	1,263	41	16.5	803
22	2,095	▲0.2	655	490	424	66	156	1,431	31	16.4	806
23	2,039	▲2.7	674	564	446	118	104	1,375	33	16.0	812
24	2,026	▲0.6	691	561	416	145	122	1,338	34	15.9	827
25	2,006	▲1.0	687	551	410	140	129	1,284	34	15.8	812
26	1,971	▲1.7	737	607	410	197	122	1,220	37	15.5	792
27	1,983	+0.6	813	676	423	253	129	1,235	41	15.6	818
28	1,957	▲1.3	688	505	400	105	173	1,214	35	15.4	832
29(見通し)	1,965	+0.4	816	665	441	224	140	1,118	42	15.5	815

注：1. 砂糖年度とは、当該年の10月1日から翌年の9月30日までの期間をいう。

2. 分蜜糖は精製糖ベースの数量、含蜜糖については製品ベースの数量、異性化糖は標準異性化糖（果糖55%ものの固形ベース）に換算した数量である。

3. 国内産糖生産量と輸入量の合計と総需要量の差は在庫変動である。

4. 国内産糖生産量の合計には含蜜糖生産量を含む。

5. 総需要量は、分蜜糖消費量、含蜜糖消費量及び工業用等の合計である。

6. 輸入量は、通関実績の数値である。

2. 国内産糖の生産動向

砂糖年度		作付面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
北海道産てん菜糖	20	65,970	64.40	4,248		17.24	725 (7.5)
	21	64,442	56.63	3,649		17.54	621 (18.5)
	22	62,559	49.40	3,090		15.09	466
	23	60,419	58.71	3,547		15.92	565
	24	59,235	63.44	3,758		14.80	556
	25	58,188	59.04	3,435		16.05	551
	26	57,234	62.32	3,567		17.05	608
	27	58,682	66.89	3,925		17.25	677
	28	59,390	53.69	3,189		15.84	505
29(見込)		58,139	67.72	3,937		16.92	666
砂糖年度		収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
鹿児島産甘しや糖	20	9,762	73.20	715	99.06	12.38	88
	21	10,282	61.71	634	99.24	11.87	75
	22	10,465	61.88	648	99.11	11.77	76
	23	10,326	44.42	459	99.03	11.33	51
	24	9,997	43.20	432	99.07	12.09	52
	25	9,372	54.21	508	99.00	12.03	60
	26	10,138	46.39	470	98.88	11.18	52
	27	10,171	49.59	504	98.91	11.94	60
	28	10,020	63.49	636	99.05	12.19	77
29(見込)		9,862	53.94	532	98.85	11.75	62
砂糖年度		収穫面積 (ha)	ha当たり収量 (トン)	総生産量 (千トン)	分みつ糖原料率 (%)	歩留り (%)	産糖量 (千トン)
沖縄産甘しや糖	20	12,406	71.09	882	93.97	12.97	108
	21	12,747	69.01	880	92.29	12.45	101
	22	12,761	64.29	820	92.22	11.66	88
	23	12,289	44.02	541	92.44	11.58	58
	24	12,996	51.97	675	91.97	12.18	76
	25	12,535	54.47	683	92.43	11.81	75
	26	12,736	54.06	689	92.12	11.99	76
	27	13,212	57.12	755	91.90	10.88	75
	28	12,938	72.46	938	92.50	12.07	105
29(見込)		13,941	56.80	792	91.09	11.79	85

(注)・てん菜糖については糖業者調べ。甘しや糖については県庁調べ。

・産糖量は製品ベースの数量である。

・てん菜糖の産糖量欄の()内の数値は、バイオエタノール用原料液糖の精製糖換算数量であり、産糖量の外数である。

3. 加糖調製品の輸入量の推移

(単位：千トン、%)

砂糖年度 品 目	20		21		22		23		24		25		26		27		28	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
ココア調製品	86	▲ 1.1	90	4.5	87	▲ 3.7	93	6.8	88	▲ 5.0	91	2.6	98	8.2	90	▲ 7.9	108	20.0
調製した豆	68	▲ 16.9	73	7.1	77	6.2	75	▲ 3.4	74	▲ 0.8	71	▲ 3.5	66	▲ 7.2	64	▲ 3.2	60	▲ 6.7
コーヒー調製品	0	▲ 84.0	0	173.2	0	2.0	0	103.2	0	49.8	1	17.9	0	▲ 25.3	0	▲ 13.7	0	▲ 10.6
粉乳調製品	105	19.6	115	9.3	117	1.5	138	18.4	149	7.5	146	▲ 2.0	159	8.6	155	▲ 2.4	172	11.5
その他の調製品	172	2.0	176	2.2	188	6.8	193	2.7	193	0.2	198	2.4	201	1.6	200	▲ 0.7	195	▲ 2.3
合 計	432	1.3	454	5.2	469	3.3	499	6.4	505	1.2	506	0.3	524	3.5	509	▲ 2.9	536	5.3

資料：財務省「日本貿易統計」

注：「その他の加糖調製品」の多くは、砂糖にソルビトール（ぶどう糖を原料とする糖アルコール）を混合した調製品である。

4. 高甘味度人工甘味料の輸入量の推移

砂糖年度 品 目	22	23	24	25	26	27	28	
	1～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	10～9月	
アスハールチーム	87,860 kg	132,771 kg	155,139 kg	169,879 kg	185,112 kg	87,715 kg	前年同期比 81.1% 71,117 kg	甘味度200倍
スクラロース	34,020 kg	4,000 kg	7,850 kg	13,285 kg	15,689 kg	20,717 kg	前年同期比 99.4% 20,585 kg	甘味度600倍
アセスルファムカリウム	405,989 kg	521,266 kg	480,451 kg	544,616 kg	509,499 kg	505,462 kg	前年同期比 114.7% 579,666 kg	甘味度200倍
合 計	527,869 kg	658,037 kg	643,440 kg	727,780 kg	710,300 kg	613,894 kg	前年同期比 109.4% 671,368 kg	
	528 t	658 t	643 t	728 t	710 t	614 t	671 t	

資料：財務省「日本貿易統計」

5. 甘味需要量の推移

(単位:千トン、%)

砂糖年度 品 目	17		18		19		20		21		22		23		24		25		26		27		28	
	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率	数量	増減率
砂糖	2,165	▲ 2.9	2,181	0.7	2,197	0.7	2,136	▲ 2.8	2,099	▲ 1.7	2,095	▲ 0.2	2,039	▲ 2.7	2,026	▲ 0.6	2,006	▲ 1.0	1,971	▲ 1.7	1,983	0.6	1,957	▲ 1.3
異性化糖	790	▲ 0.8	801	1.4	824	2.9	784	▲ 4.9	803	2.4	806	0.4	812	0.7	827	1.8	812	▲ 1.8	792	▲ 2.5	818	3.3	832	1.7
加糖調製品 (含糖量ベース)	312	3.7	316	1.3	309	▲ 2.1	315	1.9	331	4.9	341	3.0	363	6.4	366	0.8	368	0.7	383	3.9	371	▲ 3.0	393	5.8
甘味全体	3,267	▲ 1.8	3,298	0.9	3,330	1.0	3,235	▲ 2.9	3,233	▲ 0.1	3,242	0.3	3,214	▲ 0.9	3,219	0.2	3,186	▲ 1.0	3,146	▲ 1.3	3,172	0.8	3,182	0.3
一人当たり (kg)	25.6	▲ 1.5	25.8	0.8	26.1	1.2	25.4	▲ 2.7	25.4	▲ 0.1	25.4	0.0	25.2	▲ 0.8	25.3	0.4	25.1	▲ 0.9	24.8	▲ 1.1	25.0	0.8	25.1	0.4

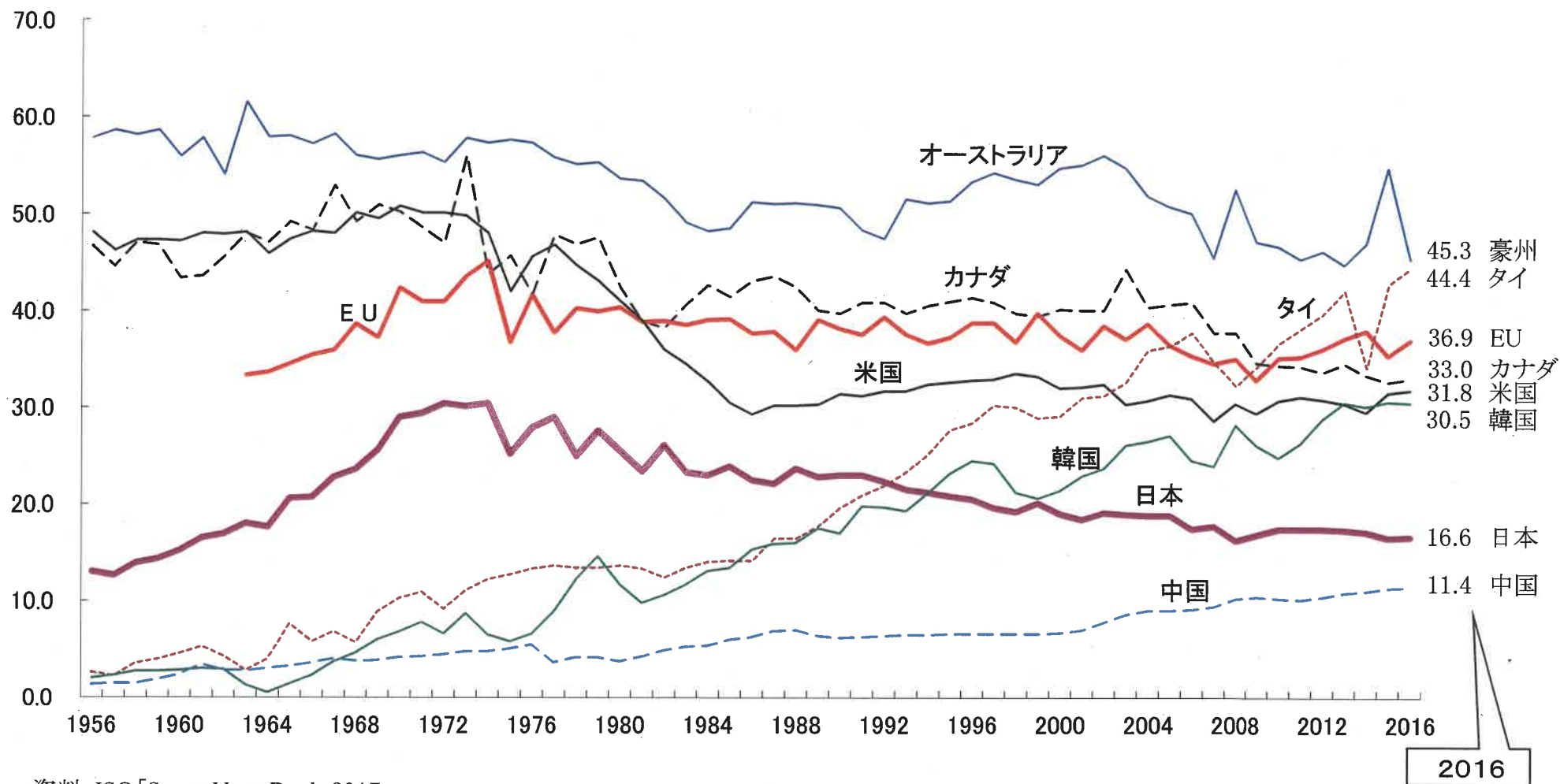
資料: 財務省「日本貿易統計」、農林水産省調べ

注: 1. 異性化糖は、標準異性化糖(果糖55%ものの固形ベース)に換算したものである。

2. 加糖調製品(含糖量ベース)は、加糖調製品に含まれる砂糖の量を推計したものである。

6. 砂糖の一人当たり消費量の国際比較

kg/人・年



資料: ISO「Sugar Year Book 2017」

注1: 粗糖換算した暦年ベースの数値である。

注2: 工業用等に使用する砂糖を含む。

7. 粗糖の輸入実績

(単位：千トン、%)

砂糖年度 国 名	21		22		23		24		25		26		27		28	
	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比	数 量	構成比
タイ	738	59.2	1,016	69.5	843	60.0	706	51.2	682	51.4	772	61.3	597	47.1	410	33.0
オーストラリア (粗糖)	363	29.1	315	21.5	381	27.1	481	34.9	447	33.7	279	22.2	127	10.0	53	4.3
オーストラリア (高糖度原料糖)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	108	8.6	542	42.8	753	60.6
南アフリカ	138	11.0	5	0.3	30	2.1	30	2.2	136	10.2	15	1.2	-	-	-	-
フィジー	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ブラジル	-	-	101	6.9	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	0.0
グアテマラ	-	-	25	1.7	37	2.6	60	4.4	-	-	85	6.7	-	-	-	-
フィリピン	-	-	-	-	115	8.2	100	7.3	63	4.7	-	-	-	-	27	2.1
キューバ	-	-	-	-	-	-	-	-	0	-	0	-	-	-	-	-
その他	9	0.7	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	1,247	100.0	1,461	100.0	1,406	100.0	1,377	100.0	1,328	100.0	1,259	100.0	1,266	100.0	1,242	100.0

資料：財務省「日本貿易統計」

注： 1. 甘しや粗糖（税番1701.11-190、平成24年1月からは1701.14-110）、てん菜粗糖（1701.12-100）及び高糖度原料糖（1701.14-200）の輸入数量である。

2. 四捨五入により計と内訳は必ずしも一致しない。

3. 「0」は単位未満である。

8. 砂糖の国際需給

(単位：千トン、%)

年 度 (10月～9月)	生 産 量		輸入量	輸出量	消 費 量		期末在庫量		在庫率 (期末在庫/消費量)
		対前年増減率				対前年増減率		対前年増減率	
08/09	151,603	▲ 8.9	54,928	56,053	161,832	5.2	60,052	▲ 14.8	37.1
09/10	158,448	4.5	62,634	62,641	162,342	0.3	56,150	▲ 6.5	34.6
10/11	165,184	4.3	59,931	61,167	162,639	0.2	57,460	2.3	35.3
11/12	174,349	5.5	60,765	60,364	168,037	3.3	64,174	11.7	38.2
12/13	184,162	5.6	64,324	66,716	171,663	2.2	74,280	15.7	43.3
13/14	181,485	▲ 1.5	63,887	64,533	175,774	2.4	79,347	6.8	45.1
14/15	180,710	▲ 0.4	64,363	65,225	178,746	1.7	80,449	1.4	45.0
15/16	174,221	▲ 3.6	71,974	74,841	180,275	0.9	71,528	▲ 11.1	39.7
16/17	178,449	2.4	67,686	69,604	180,197	▲ 0.0	67,862	▲ 5.1	37.7
17/18 (予想)	191,402	7.3	67,341	69,204	184,236	2.2	73,165	7.8	39.7

- (注) 1. (独) 農畜産業振興機構 調べ
2. 数量は粗糖ベースの数値である。
3. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

9. 国際糖価の推移

(1) 粗糖現物価格

(単位：セント/ポンド)

年 月	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1	13.75	13.11	28.94	36.11	25.48	20.09	16.78	15.92	15.41	22.39
2	15.16	13.90	27.29	35.01	25.99	19.70	17.72	15.46	14.58	22.24
3	14.60	13.83	21.36	33.22	26.28	19.94	18.64	13.89	16.80	19.99
4	13.68	14.43	19.87	29.35	24.33	19.40	18.33	13.91	16.69	18.37
5	12.27	16.76	19.59	26.64	22.16	18.97	18.56	13.77	18.19	17.69
6	13.29	16.94	21.24	29.75	22.89	18.92	18.51	12.95	20.93	15.68
7	14.90	18.57	23.42	34.36	25.91	18.42	18.11	12.93	21.25	16.10
8	15.58	22.41	25.09	33.31	23.89	18.61	17.08	11.87	21.80	15.88
9	14.73	23.11	31.19	31.43	23.56	19.03	15.87	12.70	23.40	16.20
10	12.99	23.24	35.27	29.79	23.51	20.14	17.20	14.99	24.62	16.02
11	12.87	22.88	35.44	27.94	21.91	19.05	16.76	15.90	22.62	16.79
12	12.31	25.28	36.10	25.92	21.31	17.66	15.82	16.03	20.74	
平均	13.84	18.71	27.07	31.07	23.94	19.16	17.45	14.19	19.75	(17.94)

(注) H23.6までは、ニューヨーク取引所（インターコンチネンタル・エクスチェンジ）公表の粗糖現物価格、H25.1までは東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額、H25.2以降は、東京商品取引所調査の粗糖現物価格の月平均額である。

(2) 日本円に換算した価格

(単位：円/kg)

年 月	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1	33	26	59	67	44	40	39	42	41	57
2	36	29	55	64	46	41	40	41	37	56
3	33	30	43	61	48	42	42	37	42	50
4	31	32	41	55	44	42	42	37	41	45
5	28	36	40	48	39	43	42	37	44	44
6	32	36	43	53	41	41	42	36	49	39
7	35	39	46	61	46	41	41	35	49	40
8	38	47	48	57	42	41	39	33	49	39
9	35	47	59	54	41	42	38	34	53	40
10	29	47	64	51	41	44	41	40	57	40
11	28	46	65	48	40	42	43	43	54	40
12	25	51	67	45	40	41	42	43	53	
平均	32	39	53	55	43	42	41	38	47	(45)

(注) 「(1) 粗糖現物価格」を日別円換算したものの月平均額である。

10. 国内糖価の推移

(1) 卸売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1	155	167	175	190	190	183	186	186	184	193
2	155	167	175	190	186	183	186	186	186	193
3	155	165	177	190	186	183	186	186	188	196
4	155	164	183	190	186	183	186	186	188	196
5	161	164	183	190	186	183	186	186	188	196
6	161	164	183	190	186	183	186	186	188	196
7	161	164	177	190	184	183	186	186	188	192
8	161	167	177	186	183	183	186	186	188	190
9	161	170	177	186	183	183	186	186	188	190
10	161	170	183	187	183	183	186	184	189	190
11	166	171	183	191	183	183	186	184	193	190
12	167	175	184	191	183	186	186	184	193	
平均	160	167	180	189	185	183	186	186	188	(193)

(注) 1. 日本経済新聞の市中相場（東京、上白、大袋30kg入り）の月平均価格（消費税抜き）である。

(2) 小売価格の推移

(単位：円/kg)

年 月	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
1	196	203	204	215	214	203	199	202	198	199
2	199	202	209	218	209	205	201	207	199	197
3	200	202	205	214	210	206	196	203	198	200
4	198	202	205	210	209	205	208	202	200	201
5	199	198	210	211	209	209	206	200	199	202
6	194	203	212	212	206	206	204	201	200	202
7	200	199	213	209	208	205	205	200	200	199
8	199	204	215	215	206	203	204	197	198	200
9	203	204	213	216	206	206	201	198	201	200
10	204	203	216	213	207	206	205	197	201	200
11	203	205	215	214	205	201	202	199	198	197
12	204	203	213	214	203	197	203	197	195	
平均	200	202	211	213	208	204	203	200	199	(200)

(注) 1. 総務省統計局発表の東京都区部の小売価格（上白、1kg入り）である。

11. 砂糖の用途別構成比

(単位：％)

会計年度 用途	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27
合計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち											
家庭用	14.0	14.5	14.5	14.2	13.7	14.1	13.3	13.1	13.1	12.1	11.8
菓子類	26.1	26.9	26.1	26.6	26.7	26.9	27.5	27.5	27.3	28.3	28.7
清涼飲料	18.4	18.5	18.9	19.3	19.3	20.5	20.7	21.4	21.0	20.9	20.8
小口業務用	8.4	8.7	8.7	8.8	8.8	8.7	8.9	9.1	9.4	9.7	9.9
乳製品	9.3	9.9	9.9	9.8	9.8	10.1	10.6	10.9	10.7	10.9	10.8
パン類	7.2	7.3	7.1	7.2	7.2	7.4	7.7	7.9	7.8	8.0	8.0
漬物、佃煮 ねり製品	4.4	4.3	4.1	4.1	3.9	3.7	3.6	3.6	3.5	3.5	3.5
調味料	5.6	5.9	5.7	6.0	6.0	6.2	6.5	6.5	6.5	6.6	6.6

(注) 精糖工業会資料による。

12. 異性化糖の生産量等の推移

(1) 生産量の推移

(単位:千トン)

砂糖 年度	固形物 換算数量	標準異性化 糖換算数量	(参考)製品 ベース数量
15	809	791	1,145
16	822	796	1,162
17	814	790	1,151
18	822	801	1,160
19	850	824	1,193
20	816	784	1,142
21	822	803	1,153
22	844	806	1,182
23	843	812	1,179
24	862	827	1,203
25	847	812	1,183
26	840	792	1,171
27	852	818	1,204
28	883	832	1,232

(注)1. 農林水産省調べ。

2. 標準異性化糖とは、果糖分55%換算の固形ベースをいう。

3. 製品ベースには、水分、砂糖等が含まれる。

(2) 製品の用途別販売数量

(単位:千トン、%)

砂糖年度 用途	20		21		22		23		24		25		26		27		28	
	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率	販売量	比率
清涼飲料	531	46.7	550	47.4	557	47.5	564	47.7	597	49.6	580	49.0	581	49.6	603	50.1	628	50.9
乳性飲料	108	9.5	105	9.0	96	8.2	93	7.9	95	7.9	91	7.7	92	7.9	99	8.2	103	8.4
調味料	90	7.9	90	7.8	96	8.2	96	8.1	96	8.0	92	7.8	90	7.7	94	7.8	104	8.4
酒 類	104	9.1	96	8.2	95	8.1	95	8.0	94	7.9	91	7.7	90	7.7	90	7.5	101	8.2
パン類	60	5.3	62	5.4	66	5.6	66	5.6	67	5.6	66	5.6	63	5.4	64	5.3	65	5.3
菓子類	25	2.2	27	2.3	29	2.5	27	2.3	27	2.2	27	2.3	26	2.2	29	2.4	29	2.4
冷 菓	32	2.8	30	2.6	31	2.6	33	2.8	31	2.6	28	2.3	23	2.0	23	1.9	25	2.0
漬 物	26	2.3	25	2.2	25	2.1	24	2.0	23	1.9	24	2.0	24	2.0	23	1.9	23	1.8
缶詰類	10	0.9	10	0.9	9	0.8	9	0.8	8	0.7	9	0.7	8	0.7	7	0.6	7	0.5
乳製品	9	0.8	9	0.8	9	0.8	8	0.7	7	0.6	8	0.7	8	0.7	8	0.7	7	0.6
医 薬	9	0.8	9	0.7	7	0.6	6	0.5	5	0.4	5	0.4	4	0.3	4	0.3	4	0.4
その他	135	11.9	148	12.7	154	13.1	161	13.6	152	12.6	162	13.7	162	13.8	160	13.3	136	11.0
合 計	1,139	100	1,160	100	1,174	100	1,181	100	1,202	100	1,182	100	1,171	100	1,204	100	1,232	100

(注)1. 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

2. ラウンドの関係で、内訳と合計が一致しない場合がある。

資料:農林水産省調べ。

(3) 異性化糖の価格の推移

(単位:円/kg)

年 月	21		22		23		24		25		26		27		28		29	
	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%	果糖分 42%	果糖分 55%
1	127.0	133.0	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5	136.5	142.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
2	122.0	128.0	112.0	118.0	120.5	126.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
3	122.0	128.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
4	117.0	123.0	112.0	118.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
5	117.0	123.0	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
6	131.5	137.5	115.0	121.0	124.0	130.0	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
7	131.5	137.5	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
8	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
9	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
10	117.0	123.0	112.0	118.0	132.5	138.5	132.5	138.5	139.5	145.5	134.5	140.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
11	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5	136.5	142.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5
12	112.0	118.0	114.0	120.0	132.5	138.5	139.5	145.5	136.5	142.5	131.5	137.5	131.5	137.5	131.5	137.5		
平均	120.3	126.3	112.8	118.8	127.1	133.1	133.7	139.7	139.0	145.0	134.2	140.2	(131.5)	(137.5)	(131.5)	(137.5)	(131.5)	(137.5)

(注) 日本経済新聞による東京月央価格。

砂糖の国別需給予想(2017砂糖年度)

(単位:千トン)

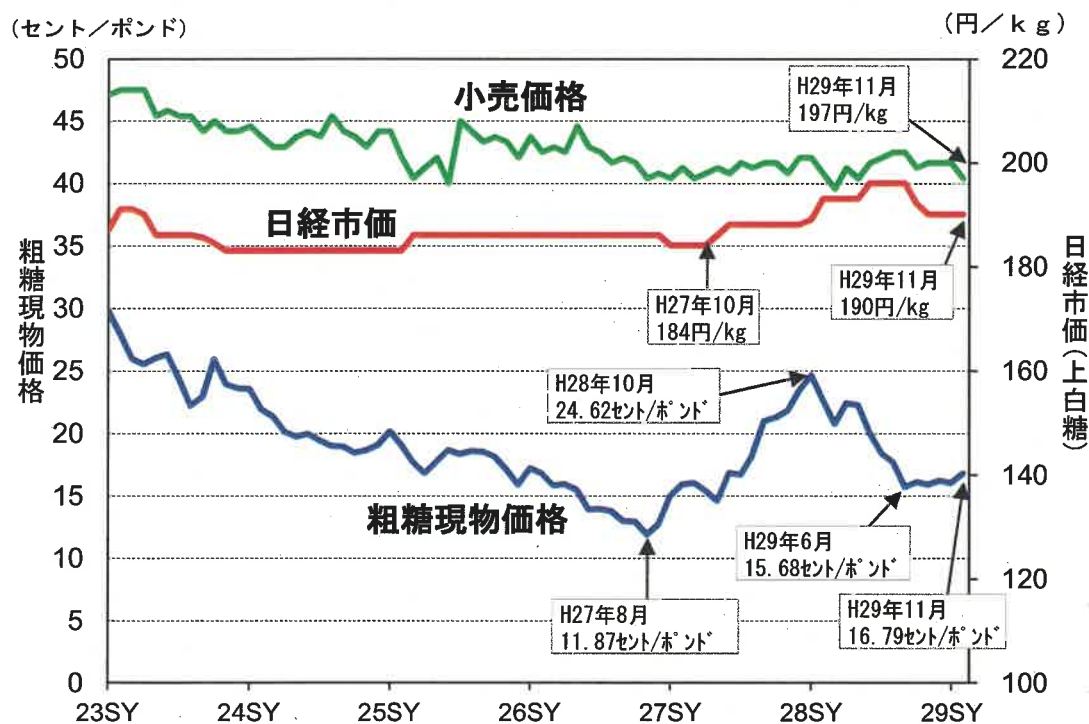
順位	生産		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量
	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比
1	ブラジル	39,523	ブラジル	26,765	中国	6,000
	20.6%	▲ 832	38.7%	▲ 1,514	8.9%	+ 2,000
2	インド	27,200	タイ	7,935	インドネシア	5,115
	14.2%	+ 5,200	11.5%	+ 1,009	7.6%	+ 95
3	タイ	12,000	オーストラリア	3,712	アメリカ合衆国	3,400
	6.3%	+ 1,701	5.4%	▲ 83	5.0%	+ 400
4	中国	11,200	フランス	3,200	バングラデシュ	2,350
	5.9%	+ 1,103	4.6%	+ 800	3.5%	+ 150
5	パキスタン	8,405	グアテマラ	2,062	アラブ首長国連邦	2,300
	4.4%	+ 708	3.0%	+ 53	3.4%	▲ 25
6	アメリカ合衆国	8,100	アラブ首長国連邦	2,032	アルジェリア	2,038
	4.2%	+ 73	2.9%	▲ 129	3.0%	▲ 161
7	ロシア	6,744	ドイツ	1,700	インド	2,000
	3.5%	+ 31	2.5%	+ 552	3.0%	▲ 500

順位	生産		輸出		輸入	
	国	数量	国	数量	国	数量
	シェア	前年比	シェア	前年比	シェア	前年比
8	メキシコ	6,200	メキシコ	1,291	マレーシア	1,930
	3.2%	+ 59	1.9%	▲ 69	2.9%	▲ 157
9	フランス	5,790	キューバ	1,200	韓国	1,916
	3.0%	+ 1,174	1.7%	+ 160	2.8%	+ 167
10	オーストラリア	4,952	インド	1,100	ナイジェリア	1,746
	2.6%	+ 2	1.6%	▲ 900	2.6%	+ 46
参考 1	世界計	191,402	世界計	69,204	世界計	67,341
	100.0%	+ 12,953	100.0%	▲ 400	100.0%	▲ 345
参考 2	日本	810	日本	2	日本	1,230
	0.4%	+ 82	0.0%	± 0	1.8%	▲ 20

- 注) 1. (独)農畜産業振興機構 調べ
 2. 2017砂糖年度(2017年10月～2018年9月)における予想数値に基づく上位10カ国。
 3. 数量は粗糖ベースの数値である。
 4. 新しい需給数値の発表がある度に過去の数値は修正される。

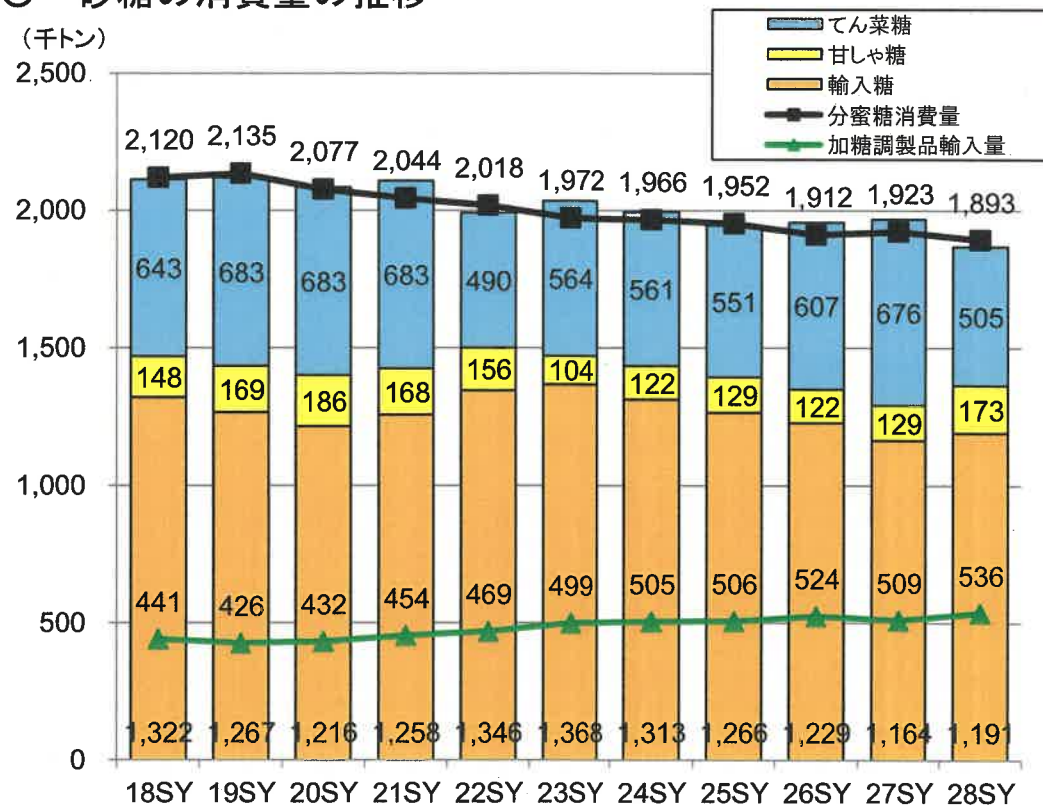
- 砂糖の国際相場は、平成28年10月に24セント/ポンド台となるなど、約4年ぶりの高値水準となったが、世界的な供給増見通しにより、平成29年6月に15セント/ポンド台まで下落。その後、ブラジルでのエタノール需要の高まりなどから上昇し、11月は16.79セント/ポンドとなった。
- 日経市価（砂糖卸売価格）は、粗糖の相場を反映して平成29年7月に約2年ぶりに下落し、11月現在は190円/kgとなった。
- 砂糖消費は、消費者の低甘味嗜好や加糖調製品の輸入増から近年減少傾向で推移している。

○ 砂糖の相場の推移



注1：小売価格は、総務省統計局調べ。
 注2：日経市価は、日本経済新聞の市中相場（東京、上白、30kg大袋入り）の価格（消費税抜き）で、各月の平均値。
 注3：粗糖現物価格は、H23.6まではニューヨーク・コンティネンタル取引所公表の粗糖現物価格（月平均価格）、H23.7月以降は東京穀物商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）、H25.2月以降は東京商品取引所調査の粗糖現物価格（月平均価格）

○ 砂糖の消費量の推移



資料：農林水産省「砂糖及び異性化糖の需給見通し」